

葉山町から新しい土砂災害ハザードマップが配布されました。



## 新・土砂災害ハザードマップ勉強会

“最近起こっている土砂災害を見ていると、ハザードマップの“赤”の意味はしっかり理解しておきたい”——そんなみなさんに向けた勉強会です。

\*土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）／土砂災害防止法

- 日時 2022年1月29日（土）13:30～16:00
- 場所 葉山町立図書館ホール
- 定員 50名（要申込 裏面参照）
- 参加費 無料

身近な斜面に潜む危険を確認しながら、いざというときに備えて知っておきたいことや、住み続けて行く中で確認していききたいことなどについて、斜面防災に詳しい矢部満さん（葉山在住、裏面参照）にお話していただきます。

下記はハザードマップを避難行動へつなげていくのに役立つ情報サイトです。勉強会にて、それぞれのサイトの利用手順や見方のポイントを解説します。

### 「神奈川県土砂災害情報ポータル」

<https://dosyasaigai.pref.kanagawa.jp/website/kanagawa/gis/index.html>

土砂災害に関する県内データ満載。「雨量の情報」では町内の雨の降り方が1kmメッシュで把握できます。



### 「気象庁ホームページ」 <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

「防災情報」気象警報・注意報、アメダスなどを掲載。都道府県・市町村選択しておけば葉山町のデータに簡単にアクセスできます。

「キキクル」避難のための危険度（警戒レベル）。大雨のときにはチェックを。

国土交通省

### 「ハザードマップポータルサイト」 <https://disaportal.gsi.go.jp/>

「重ねるハザードマップ」 様々な情報マップを重ねてまちを分析できます。航空写真（1945年～現在）で土地利用の変化を見ることがも。



葉山災害ボランティアネットワーク  
後援 葉山町、葉山町社会福祉協議会

## ■講師の紹介

矢部満さん／建設コンサルタント勤務、専門は地盤、地下水。日本や海外の斜面災害やモニタリングに関する業務・研究に20年近く従事。2005年から葉山在住。葉山町内の県地すべり事業にも関わる。技術士（建設部門）、日本地すべり学会会員。

三ヶ岡西斜面、7月豪雨にて崩れる  
(ジョナサン駐車場から見る)



## ■プログラム

時間	テーマ	内容
13:30   14:15	葉山で起こる 土砂災害	葉山で起こった土砂災害（事例）を見ながら、ハザードマップ等に掲載されている土砂災害について解説します。
(休憩)		
14:25   15:15	身を守るための 情報の集め方	土砂災害から身を守るために参考にしてほしい公開サイト（表面参照）などをもとに、まちの中をチェック*します。
(休憩)		
15:25   16:00	土砂災害からの 避難	“避難する？しない？”、“いつ、避難しよう？”——土砂災害に関わる情報をもとに、自らの避難について、みなさんと一緒に考えます。

\*モバイルPC、タブレット、スマホ等をお持ちの方は、ご持参ください。

## ■申込方法

以下のURL または QR コードからお申込みください。

<https://forms.gle/oBAkdSZVQQQDRIGr9>

FAX 046-854-9356 (窪田) でも受け付けています。



名前	住所
電話番号	メールアドレス

当日、ご自身のパソコン、タブレット、スマホを持参されますか？当てはまるものに○をつけてください

パソコン      タブレット      スマホ      持参しない

## 【葉山災害ボランティアネットワーク (HSVN)】

大規模な災害に襲われたまちに駆けつけて、復旧復興に向けて様々な支援を行ってくれるボランティア。そのボランティアを受け入れて、迅速・適切な活動に繋げるのが「災害ボランティアセンター」です。

葉山災害ボランティアネットワーク (HSVN) は、葉山町が被災した際に立ち上がる「災害ボランティアセンター」の運営を担うために、葉山に住む仲間が集まって活動しているボランティア団体です。



災害発生時には、行政や社会福祉協議会と連携して、助けたい人と助けを必要とする人の間に立ち、一日も早く日常生活を取り戻すために活動します。

問い合わせ先 電話：090-4028-4375 メール：[y44a44a.masuda@gmail.com](mailto:y44a44a.masuda@gmail.com) (増田)

新型コロナウイルスの感染状況によって、イベントの開催方法等を変更することがあります。予めご了承ください。